



審議会答申とパブリックコメント

長期総合計画の策定にあたり、総合計画審議会と前原・二丈・志摩の各地域審議会に計画案の審議をお願いしました。

また、パブリックコメントに寄せられた市民意見は、規則に基づき、市の考え方や対応も含めて紹介します。

その答申内容を紹介します。

◆総合計画審議会

専門的見地からの審議

ワークショップを実施

付帯意見の概要

- 市と市民の役割分担を明確にして、真の「市民協働のまちづくり」をめざしてもらいたい。
- 市長のリーダーシップで「行政改革」を強力に推進していただきたい。
- 地場産業の振興に力を入れ、地元で若者が生活していくける仕組みをつくり上げてもらいたい。
- いとしまブランドの確立と市民参画の仕組みづくりを進めていただきたい。
- 計画内容を市民に積極的にPRし、分かりやすい説明(定期的な状況の公表を含む)をしていただきたい。
- 先見性、積極性、スピード感を持つまちづくりに期待。国の交付金制度などを積極的に活用願いたい。
- 新しい情報通信技術(ICT)の活用を積極的に進めていただきたい。



◆地域審議会

地域の実情などを踏まえた審議

前原地域審議会

- 財政問題を前面に出し、市民協働を核とした行政運営をすること。
- 将来目標人口の数値を新市基本計画から変更した理由をきちんと説明すること。
- 養護老人ホーム設置の構想を策定すること。
- お互いに顔の見えるまちづくりを推進すること。
- 若い人が地元で夢を持って暮らせるよう、働く場や生活していくける環境を創出すること。

- 自然環境保全の面からも、農業振興により一層力を入れること。
- 子どもたちが快適に学べる環境づくりを推進すること。
- 地元高校のまちづくりへの活用を推進すること。
- 外部評価の実施と市民への公表を行すこと。



- 男女共同参画の施策について、もう少し踏み込むこと。
- 青少年育成事業への支援を継続する」と。
- 子ども専用の病院設置を促進すること。
- 養護学校の設置を促進すること。
- 学校給食の充実など食育を推進すること。
- 九州大学関係者の居住を念頭に置いた住宅整備を促進すること。
- 生涯誘致により、雇用の場を確保すること。
- 生涯学習の充実について基本計画に示すこと。
- 男女共同参画ネットワークと協力した男女共同参画のまちづくりを推進すること。
- 校区自治を推進する支援体制づくりを行うこと。
- 下水道の整備について、もう少し踏み込んだ内容を示すこと。

志摩地域審議会

- 基幹道路の整備を促進すること。
- 九州大学関連の企業、研究所の立地と関係者の定住化を促進すること。
- 線引きの見直しと規制の緩和を検討すること。
- 総合健診を受けやすい環境づくり

- と受診率向上を図ること。
- 生活路線バスの充実を図ること。
- 防犯体制強化のため、ネットワーク化を推進すること。
- 環境保全のため、松くい虫対策を進めること。
- 農業の担い手育成と農業用施設の適正管理を進めること。
- 生涯スポーツや健康づくりの施設を設置すること。
- 図書館サービスの現状・課題が示されていない。また、市民の大半が図書館を利用できていない。
- ◆パブリックコメント**
- ◆計画案に対する市民意見**

問ひ合わせ

糸島市経営企画課
☎ (0302)2061
E-mail
keieikikaku@city.itoshima.lg.jp

- ↓ 検討委員会を設置し、図書館基本構想の中で検討する。
- ↓ 現在でも見識の高い職員を配置している。
- ↓ 検討委員会を設置し、図書館基本構想の中で検討する。
- ↓ 「観光の推進」の中での検討事項である。
- ↓ 現在でも見識の高い職員を配置している。

- 図書館は、質の充実が重要。二丈・志摩地域での図書館整備については、より踏み込んだ計画案を示してほしい。
- 総合運動公園の設置については、財政状況を勘案して検討したい。
- 運動公園や自転車ロードなどを整備してもらいたい。
- 老人クラブの活性化や具体的な高齢者福祉施策は、次期高齢者保健福祉計画で対応する。
- 観光名所の宣伝やアンテナショップなどに力を入れてもらいたい。
- 「観光の推進」の中での検討事項である。